

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	児童発達支援センター歩路 放課後等デイサービス我路			
○保護者評価実施期間	令和7年12月15日		～	令和8年1月6日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	37	(回答者数)	19
○従業者評価実施期間	令和7年12月15日		～	令和8年1月6日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	7	(回答者数)	7
○事業者向け自己評価表作成日	令和8年1月30日			

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	「お子さまやご家族のニーズに応じた個別支援計画書の作成」、「相談や申し入れに対する迅速な対応」について評価をいただいております。強みと言えます。	<ul style="list-style-type: none"> ・お子さまの日頃の様子を観察やご家族との送迎時の引き継ぎ、電話連絡、面談の機会等を通して、ニーズの把握に努めています。また、学校や事業所での様子だけでなく、ご家庭での様子についても聞き取りを行い、アセスメントの充実に繋げ、個別支援計画を作成し、日々の支援に繋げてます。 ・ご家族からの相談や申し入れに対して、チームで共有・検討し、迅速に対応するよう努めています。 	<ul style="list-style-type: none"> ・引き続き、お子さまやご家族とのやりとりを通して、丁寧なアセスメントを行い、お子さまの学校やご家庭、事業所での支援の充実に繋げます。 ・ご家族からの相談や申し入れに対して、迅速かつ誠実な対応に努めます。また、お子さまからの要望等に関しても、取り入れられそうなこと・できそうなことをチームで検討し、実践します。
2			
3			

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	・放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会について、特に特別支援学校へ在籍するお子さまへの支援が不足していると感じます。	<ul style="list-style-type: none"> ・特別支援学校へ在籍するお子さまについて、放課後児童クラブや児童館との直接的な交流の機会はありませんが、今年度は他事業所の園庭を借りて活動を行ったり、児童発達支援を利用するお子さまとの交流を行いました。交流する機会が十分とは言えません。 	<ul style="list-style-type: none"> ・事業所内外に関わらず、地域の人との関わりや外出の機会等を増やし、地域支援の充実に繋げていきます。
2			
3			